

人文学・社会科学振興の在り方に関するワーキンググループの 設置について

平成 30 年 9 月 28 日
科学技術・学術審議会
学術分科会 決定

1. 趣旨等

「学術分科会における今後の議論の進め方について」（平成 30 年 9 月 28 日）に基づき、第 6 期科学技術基本計画において学術研究の意義が更に適切に位置づけられるよう、今後学術分科会として検討していく上で、人文学・社会科学についての考え方を整理することが重要である。

現在の我が国では、「Society5.0」の実現や「SDGs」、「ELSI」への対応等を目指す上で、人文学・社会科学に対する期待が高まっている。また、グローバル化が進み、世界や人間の多様性が顕在化する中で、人文学・社会科学の学術的意義にかかる期待は大きい。

このような状況を踏まえつつ、人文学・社会科学の本来的意義を踏まえ、共創による未来社会のより良い実現に向け、その振興のための具体的方策について検討するため、学術分科会に「人文学・社会科学振興の在り方に関するワーキンググループ」（以下、「ワーキンググループ」という。）を設置することとする。

2. 審議事項

- ・未来社会の共創に向けた人文学・社会科学的アプローチからの応答と提案の活性化
- ・人文学・社会科学を支える研究環境等

3. 検討体制

ワーキンググループにおいて、委員又は外部有識者からのヒアリングに基づき審議。

4. スケジュール（ワーキンググループ関係）

平成 30 年 9 月 28 日（金）10:00～12:00 第 70 回学術分科会

- ・ワーキンググループの設置、ヒアリング

平成 30 年 10 月 25 日（木）10:00～12:00

平成 30 年 11 月 14 日（水）10:00～12:00

平成 30 年 12 月 14 日（金）13:00～15:30

- ・人文学・社会科学に係る調査、審議（ヒアリング等）

平成 30 年 1 月頃 学術分科会

- ・審議まとめ（第 10 期の学術分科会における議論に反映）